

よんでみてオススメ絵本
「のせて のせて」



文：松谷 みよ子
絵：東光寺 啓
出版社：童心社

まこちゃんが自動車に乗って走ります。プー。すると「のせて のせて」と手を上げて次々と動物たちが乗ってきます。みんな一緒にびゅーん。あ！まっくらなトンネルに入ってしまった。トンネルを出たときのみんなの笑顔に思わずニコリ。言葉の繰り返しのリズムと擬態語の多い文章が軽快です。

城東区
おもちゃ図書館
トライアングル

毎月第1、2土曜日
14時～16時
(祝日、年末年始はお休みです。)
※初めてお越しになる際は開催日確認のため事前にご連絡ください。

発達の遅れや人との関わりが苦手な子どもたちが、自分のペースでゆっくりおもちゃで遊ぶことができる広場です。また、お母さんたちも話をして、リフレッシュできる場になっています。

場 所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう
3階 ボランティアルーム
(城東区中央 2-11-16)
問合せ 城東区ボランティアビューロー
☎ 06-6936-1153

12月5日(土)
X'mas会
開催予定

第9回城東区わくわく子育てクリスマスコンサート

日時 平成27年12月6日(日)
開場 10:00、開演 10:30～、終演予定 12:00
場所 城東区民ホール

各地区子育てサロン、城東つどいの広場にて入場券を販売しています。

問合せ 各地区主任児童委員(各地区子育てサロン)
城東つどいの広場 Tel06-6931-4882

内容 第1部 ピアノといろいろな楽器で絵本の世界へ！
第2部 音楽を聴こう！金管五重奏
第3部 りずむズム！みんなでダダダ楽器

10月号でお知らせしましたクリスマスコンサートのチケットプレゼントの応募は締め切りしました。多数のご応募ありがとうございました。

11月は児童虐待防止推進月間です

近所の子が虐待を受けているようだ…
つい子どもに辛くあたってしまう…
子育てに悩んでいる人がいる…など

平日9:00～17:30は3桁の番号でつながります。
児童相談所全国共通ダイヤル

※一部のIP電話からはつながりません。
※通話料がかかります。
※連絡は匿名で行うことも可能です。
※連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

平日9:00～17:30以外の時間は
児童虐待ホットラインをご利用ください。
24時間対応・年中無休・携帯電話からも可

児童虐待ホットライン
(大阪市こども相談センター)

☎ 0120-01-7285

いち はや く
☎ 189

または、お住まいの区の保健福祉センター子育て支援室、お近くの民生委員・児童委員、主任児童委員、あるいは最寄りの学校までご相談ください。

子育て応援しちゃいます！
わくわく城東

発行・城東区役所 子育て支援室 06-6930-9857
編集・育児サークルシングルズ team_singlez@yahoo.co.jp
協力・城東区子育て支援連絡会

No. 30
平成27年11月
発行

『絵本で子育て！みんなで子育て！』

城東区では【絵本】を通じて、親子のふれあいや、親同士のコミュニケーションなど、子育てを応援します。また、地域での子育て支援の活動や、図書館などを含めた子育て支援機関と連携し『みんなで子育て！』を進めながら、児童虐待の早期発見・防止等につなげていきます。

入場無料 子どもといっしょにあそべる絵本展

日時 11月29日(日)10:00～16:00

場所 城東区民ホール、蒲生中公園

主催 子育て支援連絡会(区役所、区内子育て支援機関)
問合せ 城東区役所保健福祉課 ☎ 06-6930-9857 FAX06-6932-1295
城東区民ホール ☎ 06-6932-2000 FAX 06-6932-2030

コスモちゃん
と写真を撮ろう
10:00～、13:00～

紙芝居・
エプロンシアター
10:20～、13:20～

エコバッグ作りコーナー
(先着100名)
10:00～13:00

※暴風警報発令時は中止です。
※会場内でのケガについては、応急処置は行いますが、一切の責任は負いかねますのでご了承ください。
※当日撮影した写真は広報等で活用させていただきます。

コスモちゃんファイルプレゼント
500冊の絵本展
移動図書館(12:00まで)
バルーンアート



出版 偕成社
エリック=カール(著) もり ひさし(翻訳)



はらぺこあむし
超大型絵本(幅3m)
読み聞かせ
14:00～、15:00～

絵本は“こころのごはん”です

絵本はわかりやすいことばと絵でかかれていて、赤ちゃんから大人まで楽しむことができます。また、自分で読むだけでなく誰かに読んであげたり、読んでもらったりしていっしょに楽しむことができます。

テレビやスマホなど、便利で楽しいものをつい手近においてしまいがちですが、絶え間なく流れてくる映像や音は、刺激を与え続けているともいえます。自分にあったペースで心ゆくまで絵をながめ、あれこれ考えながら想像力を広げていくことや、読み手の声を聞きながらゆったりと本と関わることが、子どもたちの豊かな心や好奇心をはぐくんでいきます。絵本は子どもたちにとってこころの栄養なのです。

『絵本カフェ』始まりました。

「絵本カフェ」では、子育て中の保護者の皆さんが気軽に立ち寄り、絵本にふれ、子どもと一緒に楽しみ、おしゃべりや身近な相談もできるところです。

現在、子育てサロン16ヶ所と
book and café 「cocoaru」(11:00～17:00 水・日・祝定休)
城東区成育1-1-13 ☎ 06-6932-2700
で、「絵本カフェ」を開いています。
どうぞ、お立ち寄りください。

問合せ
城東区役所保健福祉課子育て支援室
☎ 06-6930-9857



城東区マスコットキャラクター
コスモちゃん

スマホに
子守りを
させないで！

赤ちゃんを目と目を合わせ、語りかけることで赤ちゃんの安心感と親子の愛着が育まれます。

ムスがる赤ちゃんに、子育てアプリの画面で応えることは、赤ちゃんの育ちをゆがめる可能性があります。

親子が同じものに向き合って過ごす絵本の読み聞かせは、親子の会話や体験を共有する大切な時間です。

親も子どももメディア機器接触時間のコントロールが大事です。親子の会話や体験を共有する時間が奪われてしまいます。

散歩や外遊びなどで親と一緒に過ごすことは子どもの体力・運動能力そして五感や共感力を育みます。

親がスマホに夢中で、赤ちゃんの興味・関心を無視しています。赤ちゃんの安全に気配りが出来ていません。

一般社団法人 日本小児科医会

「スマホに子守りをさせないで！」は社団法人日本小児科医会が作成したポスターです。
社団法人日本小児科医会ホームページ <http://jpa.umin.jp/index.html>